

第1章資料（ふるさと秋田を知ろう）

秋田県の伝統的な祭り・行事

夏

花輪祭りの屋台行事（鹿角市）



時期：毎年8月19日・20日

内容：日本三大ばやしにも数えられる祭りばやしと、ごうかな屋台のエネルギーギッシュなお祭りです。

全国花火競技大会「大曲の花火」（大仙市）



時期：毎年8月最終土曜日

内容：全国から選ばれた一流の花火師たちが日本一を目指して、技を競い合う花火大会。はく力のある音と夜空をいろどる光の芸術を楽しめます。

冬

なまはげ柴灯祭り（男鹿市）



時期：毎年2月の第2金・土・日の3日間

内容：男鹿市にある真山神社しんざんで行われます。境内にたき上げられた紫灯火むらさきあかりのもとでくり広げられるナマハゲの乱舞らんぶは勇そうで、はく力があります。

掛魚まつり（にかほ市）



時期：毎年2月4日

内容：350年以上の歴史を持つ、別名「たら祭り」とよばれるにかほ市の伝統行事です。10 kg以上の大きなタラたらを棒ぼうにつるし、海上安全や豊漁を願い、神前にそなえます。

秋田県の食べ物

夏

岩ガキ



秋田産岩ガキは、森林から栄養豊かな水が流れこむ海で、特に^{あま}甘みが強くなると言われています。中でも、^{きさか}鳥海山の水がはぐくむ^{あま}象潟産が有名です。

あきた夏丸チツェ



直径 20 cm前後、重さ 3kg前後で、他の小玉すいかよりも少し大きめの県オリジナル品種です。シャリシャリした果肉の感じと果皮近くまで楽しめる甘さが特長です。

冬

秋田紅^{べに}あかり



「王林」と「千秋」というりんごの品種のかけ合わせから生まれた秋田県のオリジナル品種です。あざやかな赤色に星がちりばめられたような外観で、酸味が少なく、際立つ^{あま}甘みが特長です。

ハタハタ 塩焼き



^{きび}厳しい冬を^{むか}迎える 11 月下旬から 12 月にかけて産卵のため大群でおし寄せられる秋田の「季節ハタハタ」は、魚体が大型なのが^{とくちよう}特徴です。

秋田県の全国ベスト3は何か



ダリア作付面積 827a
全国1位 (令和4年度) 県園芸振興課資料

スギ人工林面積 364,046ha
全国1位 (令和3年度) 林野庁「森林資源の現況」

水稲の収穫量 490,000 t
全国3位 (令和6年度) 農林水産省「作物統計調査」

睡眠時間の長さ (週全体1日当たり) 486分
全国2位 (令和3年) 総務省統計局「社会生活基本調査」

一戸建率 79.4%
全国1位 (令和5年) 総務省統計局「住宅・土地統計調査」

一人当たり居住室のたたみ数 18.53畳
全国1位 (令和5年) 総務省統計局「住宅・土地統計調査」

短期住所生活介護 (ショートステイ) 事業所数
(65歳以上人口10万人当たり) 87.7か所
全国1位 (令和5年) 厚生労働省「介護・サービス施設・事業所調査」
総務省統計局「人口推計」